



議会報告



平成20年度予算特別委員会が行われ、15項目にわたる質問をさせていただきました。
主な内容を掲載させていただきます。

期間 2月27日～3月25日

DV防止策事業経費について

質問	答弁
DV被害者支援システムの構築、DV防止法改正をふまえた本市の取り組みについて (緊急時の安全の確保等)	連携体制の充実に努め、緊急時の安全の確保については、社会福祉施設の活用や民間シェルターへの委託も含めた様々な手法について研究する

男女共同参画推進事業について

質問	市長答弁
ワークライフバランスの取り組み、男女共同参画計画に基づく本市の取り組みについて	DV被害者の為のシェルターの設置や、男女共同参画条例の制定に向けた取り組みを進めていく

マタニティマークについて

質問	答弁
本人よりも周りの方がこのマークの意味を知り、妊婦さんへのやさしい配慮が必要、市民の皆さんへの周知徹底のために駅構内や電車・バスの車中にポスター貼付の依頼を	電車・バスの交通機関へ趣旨を理解してもらうとともに、大阪府に対しても、府全域の周知のための取り組みを要望していく

公費で実施される妊産婦健康診査について

質問	答弁
昨年9月に3回から5回に拡充されたばかりだが、公費負担を、14回まで拡充するところが出てきた。さらなる拡充を	平成19年1月の国通知を受け、他自治体においても回数増加に向けての動きが盛んになっている。他の市町村の状況を見ながら検討していく

公共の場所における歩行喫煙について

質問	市長答弁
我が会派の代表質問において、できるだけ早い時期での「条例化」を目指すと思ったが、目標はいつか、又「喫煙制限区域」等の実施内容について	きれいで住みやすい、安全安心のまちづくりを進める上でも、平成20年度内の「条例化」は必要、できるだけ早期の条例化を目指す

生きる力を育む教育・道徳教育について

質問	答弁
学校における動物飼育について、獣医師会の先生方による講習会や飼育指導の定期的実施を	学校訪問や講習会については、今後検討していく
学校における朝の読書活動は、ほぼ全小中学校で実施されているそうだが、全校で実施してはどうか、又今後の取り組みは	「教育長答弁」 朝の読書については、各校定着してきた、今後さらに教育活動全体の中で、読書好きな子どもを育てられるようさらに研究していく

青少年相談事業について

質問	答弁
ネットで情報を得る若者が増加している中で、市のホームページに「青少年向けの情報」をトップページに掲載し、アクセスしやすいように	より検索しやすいホームページづくりという観点から、対象者別のカテゴリーについても、その関連する情報量などを精査して検討していく

総合窓口について

質問	答弁
川口市の「自治体EA事業」のように、個人や縦割りの組織単位で保有されている業務ノウハウを組織全体で共有し、業務・システムの最適化を図り、市民窓口サービスの向上をめざす取り組みを	先進事例も参考に、引き続き窓口関係各課による意見交換を行い、業務の工夫と連携を進めながら、市民サービスの向上を図っていく

その他、学校支援ボランティア活動事業について・がん検診について・自殺対策について・保育所体験事業について・エコドライブについて等質問させて頂きました。

